

人と環境にやさしい

ネオ・ルーフィング



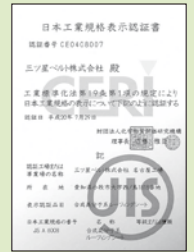
人を想い、
地球を想う

三ツ星ベルト株式会社



(2022年6月改訂)

加硫ゴム系シート防水工法用 主要材料



1.0mmから2.0mmまで4種類の汎用タイプ

ネオ・ルーフィングE

1.2mmから2.0mmまで接着剤付タイプ

ネオ・ルーフィングE(糊付)

耐候性のあるEPDMを用いた防水シートで、50年以上の実績があり、一般屋上防水、ドーム屋根、ALC板屋根などに広く使用されています。下地の動きに対する追従性、曲面下地へなじむ柔軟性など、露出防水材として高く評価されています。



厚さ(mm)注2) E: 1.0、1.2、1.5、2.0
E(糊付): 1.2、1.5、2.0

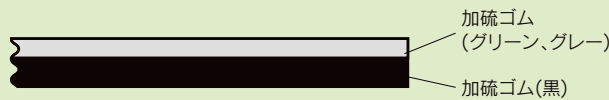
適用できる工法

露出	●
軽舗装	●注1)
押さえ	
断熱露出	●
断熱押さえ	
改修	●

カラーゴム層積層防水材

ネオ・ルーフィングカラー

上層にカラーブレンドのEPDMゴム層を積層した防水シートです。表面塗装の手間が省け工期の短縮ができます。経年後の塗り替え費が節約できます。



厚さ(mm)注2) 1.2、1.5、2.0

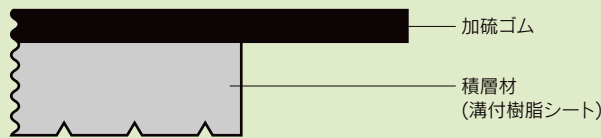
適用できる工法

露出	●
軽舗装	
押さえ	
断熱露出	●
断熱押さえ	
改修	●

ふくれ防止機能付加防水材

ネオ・ルーフィングSPE®

加硫シートに4.0mm厚溝付樹脂シートを積層した防水シートです。シートのふくれ防止効果があります。



厚さ(mm)注2) 総厚(加硫ゴム厚) 5.2(1.2)

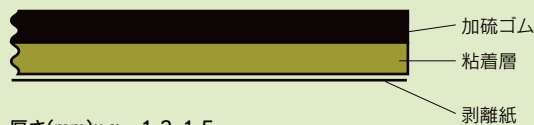
適用できる工法

露出	●
軽舗装	●注1)
押さえ	
断熱露出	
断熱押さえ	
改修	●

ALCパネル下地に適した片面工法用シート防水材

ネオ・ルーフィングEB

加硫シートに粘着層を積層したALCパネル下地に適した片面工法用防水シートで、下地のみに接着剤を塗布し、張り付けることができ、工期の短縮がはかれます。



厚さ(mm)注2) 1.3、1.5

適用できる工法

露出	●
軽舗装	●注1)
押さえ	
断熱露出	
断熱押さえ	
改修	●

押さえ工法専用防水材(粘着層付)

ネオ・ルーフィングFB

加硫シートに粘着層を積層した防水シートです。押さえ層打設用の防水シートで地下鉄、高架など特に下地の大きな挙動が予想される場合に適しています。



厚さ(mm)注2) 1.7

適用できる工法

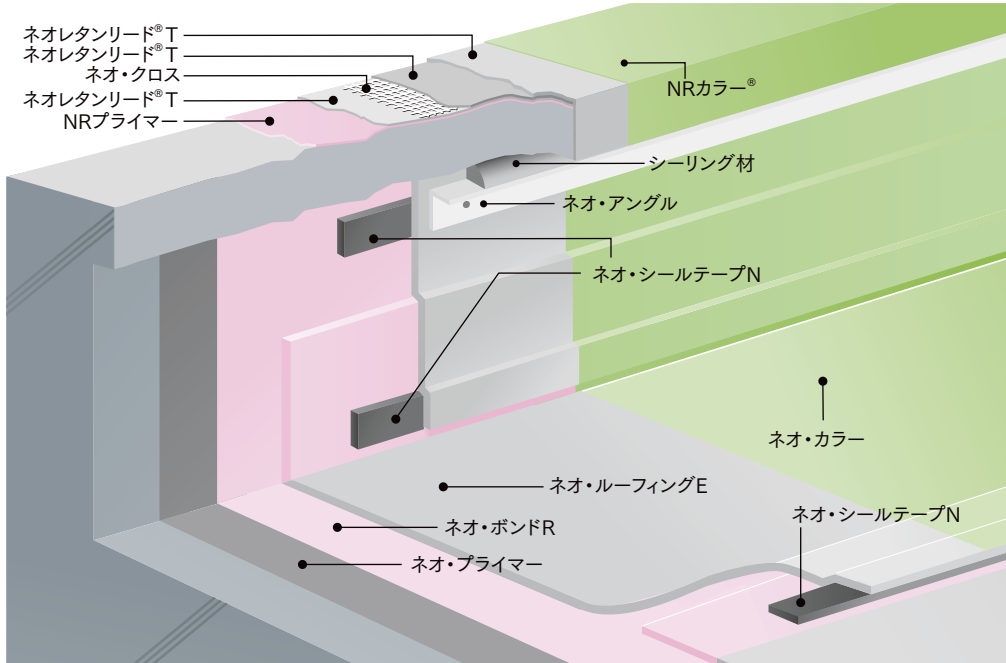
露出	
軽舗装	
押さえ	●
断熱露出	
断熱押さえ	●
改修	

■ネオ・ルーフィングEは、JIS A 6008(合成高分子系ルーフィングシート)の均質加硫ゴムに合格した製品です。

注1)ネオ・トッブルーFA (0.8~1.2kg/m²) を塗布した場合。
注2)製品の長さ、幅については、P5~6を参照してください。

RV-101 工法〈施工例〉

日本建築学会 JASS8仕様 S-RF (RV-101、RV-102、RV-201※) ※軽歩行仕上げです



※笠木のネオレタンは施工例であり、現場単位で仕様を選択してください。

50年以上の実績のある、シート防水のスタンダードな仕様です。
一般屋上防水、ドーム屋根、ALC屋根など広く使用されています。

弾性、伸縮特性が優れているため、下地への適応性に優れ、亀裂追従性、繰り返し伸縮に優れています。

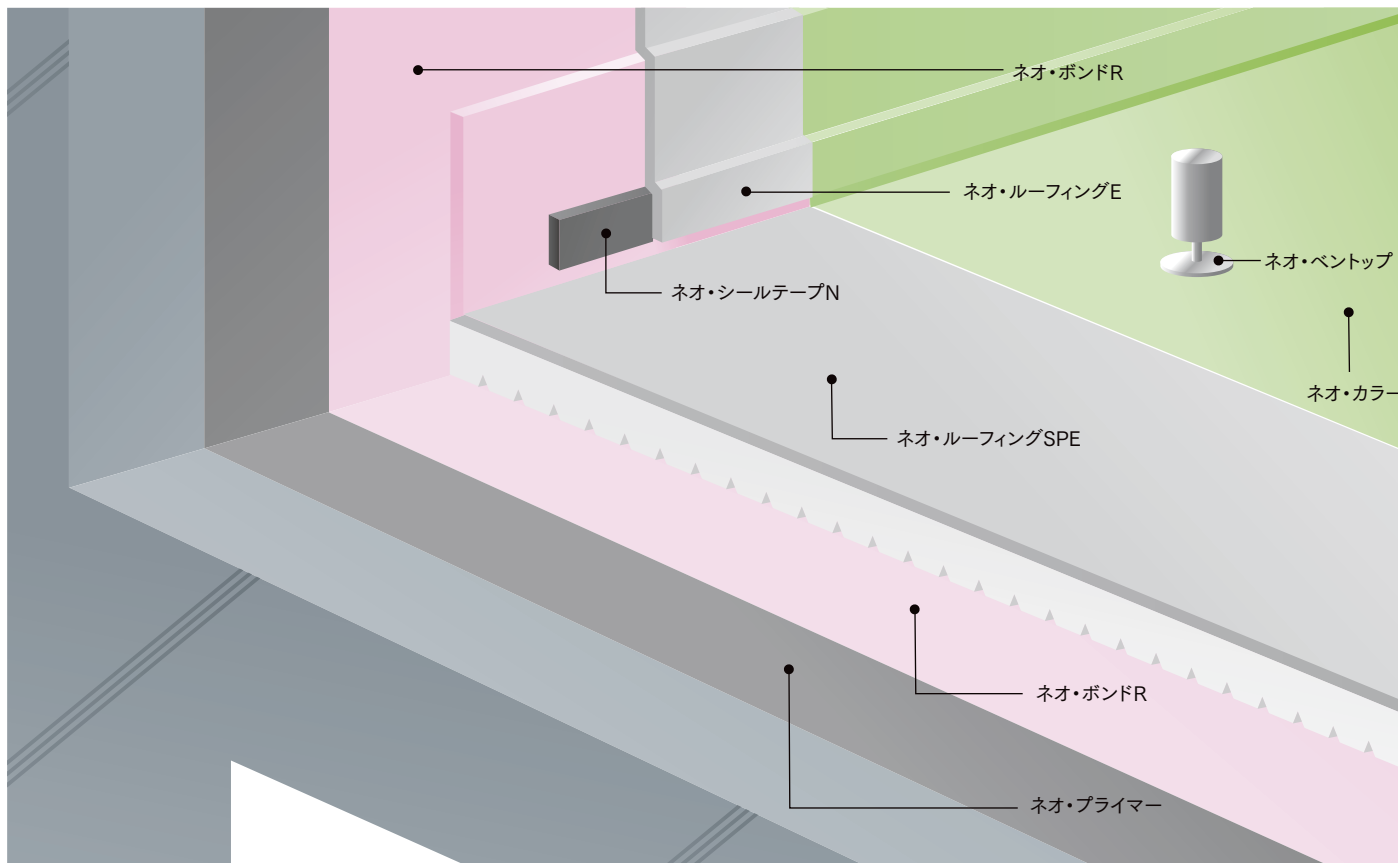
常温での施工が可能で、工程数が少なく、工期の短縮が図れます。比較的急勾配な屋根から、変形屋根に至る広範囲の屋根に施工が可能です。

仕様 No.	適用下地	1	2	3	4
RV-101	RC PCa 部材	ネオ・プライマー 0.2kg/m ²	ネオ・ボンドR 0.25kg/m ² (下地) 0.15kg/m ² (シート)	ネオ・ルーフィングE	ネオ・カラー
RV-101C				ネオ・ルーフィングカラー	
RV-101EB			ネオ・ボンド 0.3kg/m ² (下地)	ネオ・ルーフィングEB	ネオ・カラー
RV-102	ALC パネル	ネオ・プライマー ALC 0.45kg/m ² または フラットタイトP 0.6kg/m ²	ネオ・ボンドR 0.25kg/m ² (下地) 0.15kg/m ² (シート)	ネオ・ルーフィングE	ネオ・カラー
RV-102C				ネオ・ルーフィングカラー	
RV-102EB			ネオ・ボンド 0.3kg/m ² (下地)	ネオ・ルーフィングEB	ネオ・カラー
仕様 No.	適用下地	1	2	3	4
RV-201	RC、PCa 部材 ALC パネル	RC、PCa 部材 ネオ・プライマー 0.2kg/m ² ALC パネル ネオ・プライマー ALC 0.45kg/m ² 又は フラットタイトP 0.6kg/m ²	ネオ・ボンドR 0.25kg/m ² (下地) 0.15kg/m ² (シート、緩衝材)	ネオ・ルーフィングE	ネオ・トップルーフ A (0.8 ~ 1.2kg/m ²)
RV-201SP				ネオ・ルーフィングSPE	

※フラットタイトPの塗布量はフラットタイトPを1、水1、セメント2(重量比)を混合した場合です。
※ネオ・ルーフィングカラー、SPE、EBについては専用カタログをご参照ください。
※日本建築学会JASS8仕様の場合、ネオ・カラーAまたはネオ・カラーEの塗布量は0.25kg/m²です。
詳しくは、ネオ・ルーフィング標準施工仕様書をご参照下さい。

※断熱材の種類、厚みについてはご相談ください。
※ALC/パネル下地の場合の工法No.は末尾の数字が2になります。(例 RV-202工法)
※ALC/パネル下地の場合には、ネオ・ルーフィングEBを用いたRV-202EBの施工も可能です。
※ネオ・ルーフィングE(幅付)を採用した場合には、シート面に接着剤を塗布する必要はありません。

RV-101SP工法(施工例)



下地水分を脱気筒へ導く溝付樹脂層を積層した防水シートを使用します。
ふくれ防止効果があります。

ふくれ防止機能付加シート接着工法 (RV-101SP) 適用下地: RC

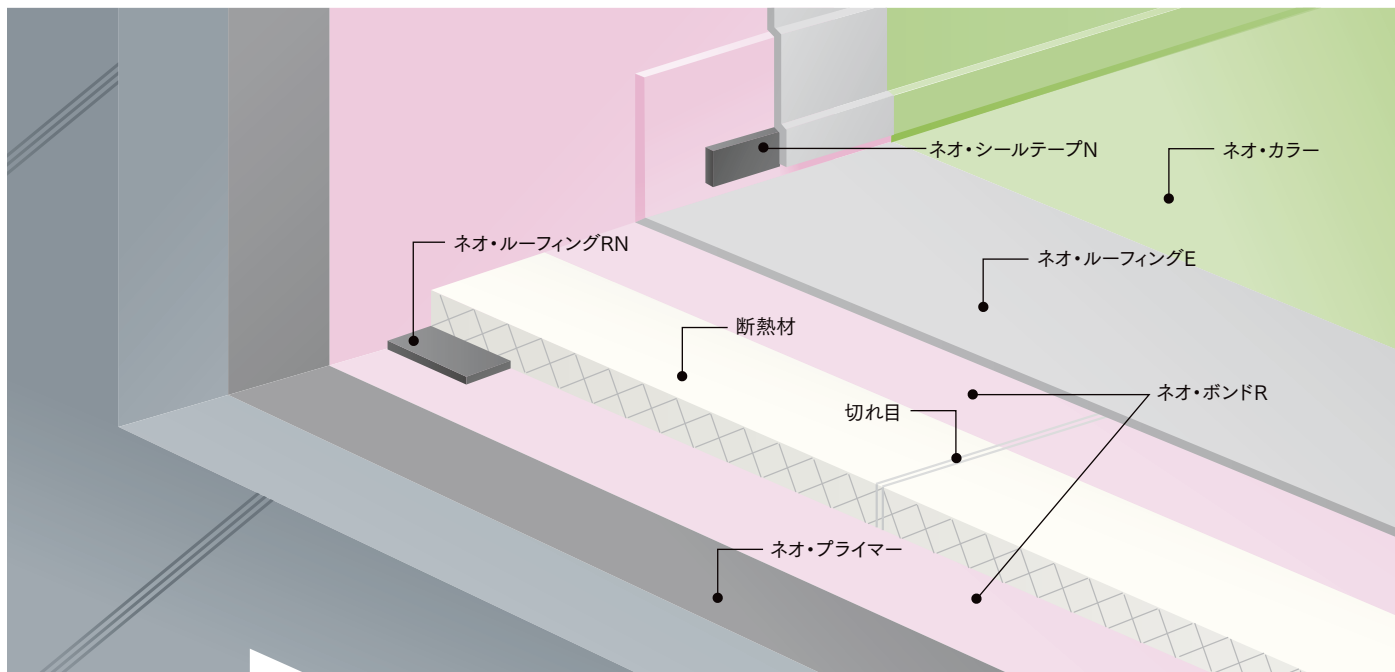
1	ネオ・プライマー 0.2kg/m ²
2	ネオ・ボンドR 0.25kg/m ² (下地)、0.15kg/m ² (シート)
3	ネオ・ルーフィングSPE
4	ネオ・カラー

※立上り周囲及び構造物周囲は積層材とネオ・ルーフィングEを別施工してもよい。
詳しくは、専用カタログ・標準施工仕様書をご参照下さい。
※仕上げ塗料は標準カラー、高耐候性塗料、高日射反射率塗料も選択できます。

ふくれ防止対策についてのお願い

- デッキプレート下地、打ち込み断熱下地でコンクリート中の水分が逃げにくい。
- 下地の乾燥養生期間が十分にとれない。
など、下地の水分の影響が大きく、ふくれ発生の心配がある場合には
- ◎ネオ・ルーフィングSPE等の脱気工法の採用
- ◎立上り部での脱気板の設置、脱気テープ工法
などふくれ防止対策が必要です。ご計画の段階で当社までお問い合わせください。

RV-401工法〈施工例〉



加硫ゴム系シート防水の軽量メリットと外断熱による省エネルギーに優れた工法です。

断熱材は発泡ポリエチレンを使用します。断熱材の厚みを変えることにより、所要の断熱効果を得ることができます。

仕様No.	適用下地	1	2	3	4	5	6
RV-401	RC、PCa部材 ALC/パネル	RC、PCa部材 ネオ・プライマー 0.2kg/m ² ALC/パネル	ネオ・ボンドR 0.25kg/m ² (下地) 0.15kg/m ² (断熱材)	断熱材 (発泡ポリエチレン)	ネオ・ボンドR 0.15kg/m ² (断熱材) 0.15kg/m ² (シート)	ネオ・ルーフィングE	ネオ・カラー
NB-401		ネオ・プライマーALC 0.45kg/m ² 又はフラットタイトP 0.6kg/m ²				ニューブレン	
RV-401C		ネオ・ルーフィングカラー					

※断熱材の厚さは50mmまでは「建築基準法」の防火関連規定に基づき建設省告示1365号および1361号で認められています。

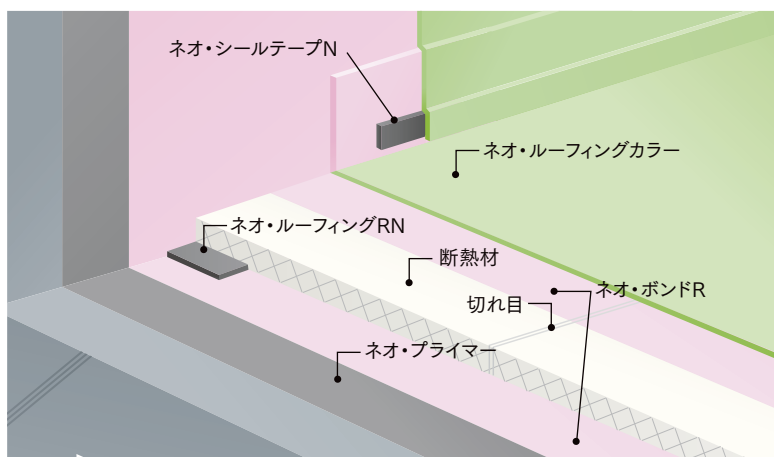
※断熱材の種類、厚みについてはご相談ください。

※日本建築学会JASS8仕様の場合、ネオ・カラーAまたはネオ・カラーEの塗布量は0.25kg/m²です。

※ネオ・ルーフィングE(欄付)を採用した場合には、シート面に接着剤を塗布する必要はありません。詳しくは、標準施工仕様書をご参照下さい。

※仕上げ塗料は標準カラー、高耐候性塗料、高日射反射率塗料も選択できます。

RV-401C工法〈施工例〉



ネオ・ルーフィングカラー

加硫ゴム系カラーシートを使用します。
断熱材は発泡ポリエチレンを使用します。

詳しくは、専用カタログ・標準施工仕様書をご参照下さい。

製品一覧表

品名	規格	主工法	備考
シート防水材及び副資材			
加硫ゴム系シート防水材			
ネオ・ルーフィングE	1.0mm厚	1.0mmT×1,200mmW×20mL	露出工法一般タイプ
	1.2	1.2×1,200×10,15,20	
	1.5	1.5×1,200×15	
	2.0	2.0×1,200×10	
ネオ・ルーフィングE糊付	1.2	1.2×1,200×10,15	露出工法一般タイプ
	1.5	1.5×1,200×10	
	2.0	2.0×1,200×10	*2.0mm厚は受注生産
ネオ・ルーフィングカラー	1.2	1.2×1,200×10,20	カラーゴム層積層タイプ
	1.5	1.5×1,200×15	
	2.0	2.0×1,200×10	
ネオ・ルーフィングSPE	5.2(1.2+4.0)	5.2×1,200×20	脱気機能付加タイプ
ネオ・ルーフィングEB	1.3	1.3×1,200×20	ALC/パネル向き
	1.5	1.5×1,200×15	
ネオ・ルーフィングFB	1.7	1.7×1,200×15	押さえ層打設工法用
下地処理材			
ネオ・プライマー		15kg/缶	溶剤系
ネオ・プライマーALC		15kg/缶	ALC/パネル専用
ネオ・プライマーPV		15kg/缶	塩ビシート下地用
ネオ・ジョイントプライマー		12kg/缶	シートジョイント用
下地調整材			
フラットタイトP		18kg/缶	エチレン酢ビ系現場配合タイプ
フラットタイトA		20kg/缶	仮防水タイプ
接着剤			
ネオ・ボンドR(RW)		15kg/缶	溶剤系(夏用、冬用) WIは冬用
ネオ・ボンドA		15kg/缶	水性(FBシート専用)
ネオ・ボンドF		15kg/缶	FBシート専用
ネオ・ボンド		15kg/缶	EBシート専用
ネオ・ボンド110JS		6kg/セット(主剤3kg 硬化剤3kg)	ジョイント専用
テナックJボンド		5kg/缶	ジョイント専用
不定形シーリング材			
ネオ・シール		330ccカートリッジ(25本/箱)	ブチルゴム系シール材
表面仕上材・軽舗装材			
ネオ・カラーA		15kg/缶	水性アクリルエマルション
ネオ・カラーE		15kg/缶	溶剤系
ネオ・トップルーファ		18kg/缶	軽舗装用塗料
ネオ・カラーASI		15kg/缶	グレー、グリーン
ネオ・カラークリーン		16kg/缶	グレー、グリーン、ホワイト
テープ類(粘着タイプ)			
EBテープ	1.1mm厚	1.1×120×20	(5巻/箱)
	1.3mm厚	1.3×120×20	(5巻/箱)
ネオ・ルーフィングRN	50mm幅	1.5×50×10	(6巻/箱)
	100mm幅	1.5×100×10	(4巻/箱)
	200mm幅	1.5×200×10	(2巻/箱)
	300mm幅	1.5×300×10	(1巻/箱)
ネオ・シールテープ	30mm幅	2.0×30×10	(10巻/箱)
	50mm幅	2.0×50×10	(6巻/箱)
	100mm幅	2.0×100×10	(4巻/箱)
	300mm幅	2.0×300×10	(1巻/箱)
ネオ・シールテープN(糸入り)	30mm幅	0.8×30×30	(10巻/箱)
ネオ・ジョイントテープ	50mm幅	0.8×50×20	(8巻/箱)
	110mm幅	1.0×110×15	(4巻/箱)
Dテープ	30mm幅	0.8×30×30	(10巻/箱)
EJテープ	70mm幅	1.8×70×15	(6巻/箱)
	105mm幅	1.8×105×15	
	200mm幅	1.8×200×15	(2巻/箱)

品名	規格	主工法	備考
断熱材			
発泡ポリエチレン	4.0×1,000×100	SI-F1, RV-401	フォームエース ※在庫確認必要
	10.0×1,000×50		
	15.0×1,000×25		
	15.0×1,000×50		
	20.0×1,000×2		
	20.0×1,000×25		
	25.0×1,000×2		
	25.0×1,000×25		
	30.0×1,000×2		
4mm厚 シボ付き	4.0×1,000×50	通気工法	フォームエース
その他副資材			
アルミアングル(コーナー以外は全て2mL)			
ネオ・アングルM-1	2.0×40×70	(20本/箱)	シート端部押さえ金物
ネオ・アングルM-2	2.0×30×10.5	(20本/箱)	
ネオ・アングルM-3	2.0×30×4	(20本/箱)	
ネオ・アングルM-4	3.0×40	(20本/箱)	
ネオ・アングルM-5	2.0×10.5×40	(20本/箱)	
ネオ・アングルM-6	2.0×15×3	(20本/箱)	
ネオ・アングルM-7	1.7×45×65	(20本/箱)	
ネオ・アングルM-11	1.5×40×70	(20本/箱)	
ネオ・アングルM-12	1.5×30×10.5	(20本/箱)	
ネオ・アングルM-15	1.5×10.5×40	(20本/箱)	
ネオ・アングルM-1コーナー	入隅、出隅	2.0×300×300	(10個/箱)
ネオ・アングルM-2コーナー	入隅、出隅	1.5×300×300	(10個/箱)
脱気部材			
ネオ・ベントップ	ステンレスキャップ	(2個/箱)	S-F1 S-M1
ネオ・ベントップSUS	オールステンレス	(2個/箱)	
ネオ・パラベントップ		(20個/箱)	立上り用脱気部材
脱気テープ	0.3×50×30	(10巻/箱)	脱気工法
改修用ドレン			
ネオ・ドレン	タテ型	50mmφ、75mmφ、100mmφ用	(4個/箱)
	ヨコ型	50mmφ、75mmφ、100mmφ用	(4個/箱)
ネオ・ドレン鉛	タテ型	40mmφ～130mmφ用	(2個/箱)
	ヨコ型	30mmφ～140mmφ用	(2個/箱)
ドレン用ストレーナー	縦用	A型ストレーナー 縦(大、小)	(2個/箱)
	横用	L型ストレーナー 横(大、小)	(2個/箱)

公共建築工事標準仕様書(平成31年度版)〈抜粋〉〈合成高分子系ルーフィングシート防水〉

新 築

工法	接着工法				機械的固定工法					
	S-F1		S-F2		S-M1		S-M2		S-M3	
工程	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)
1	プライマー塗り	0.2 (0.3) ^(注1)	— (プライマー塗り)	— (0.3) ^(注1)	—	—	—	—	—	—
2	接着剤塗布	0.4 ^(注2)	接着剤塗布	0.4	—	—	—	—	—	—
3	加硫ゴム系 ルーフィングシート (1.2mm)張付け	—	塩化ビニル樹脂系 ルーフィングシート (2.0mm)張付け	—	加硫ゴム系ルーフィング シート(1.5mm)の 固定金具による固定	—	塩化ビニル樹脂系 ルーフィングシート (1.5mm)の固定金具 による固定	—	熱可塑性エラストマー系 ルーフィングシート (1.2mm)の固定金具 による固定	—
4	仕上げ塗料塗り ^(注4)	—	—	—	仕上げ塗料塗り ^(注4)	—	—	—	—	—

- (注)
 1. ALCパネルの場合は、工程1を()内とする。
 2. S-F1の場合で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合は、工程2の接着剤使用量を0.2kg/m²(下地面のみ)とする。
 3. S-M2の場合で立上りを接着工法とする場合は、立上り面のシート厚さを特記がなければ1.5mmとする。
 4. 仕上げ塗料の種類及び使用量は、特記による。

新築・断熱

工法	接着工法				機械的固定工法			
	SI-F1		SI-F2		SI-M1		SI-M2	
工程	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)
1	プライマー塗り	0.2 (0.3) ^(注1)	— (プライマー塗り)	— (0.3) ^(注1)	—	—	—	—
2	接着剤/断熱材	—	接着剤/断熱材	—	防湿用フィルム/ 断熱材	—	防湿用フィルム/ 断熱材	—
3	接着剤塗布	0.4 ^(注3)	接着剤塗布	0.4	—	—	絶縁用シート敷設 ^(注2)	—
4	加硫ゴム系 ルーフィングシート (1.2mm)張付け	—	塩化ビニル樹脂系 ルーフィングシート (2.0mm)張付け	—	加硫ゴム系ルーフィング シート(1.5mm)の 固定金具による固定	—	塩化ビニル樹脂系 ルーフィングシート (1.5mm)の固定金具 による固定	—
5	仕上げ塗料塗り ^(注6)	—	—	—	仕上げ塗料塗り ^(注6)	—	—	—

- (注)
 1. ALCパネルの場合は、工程1を()内とする。
 2. SI-M2の場合で断熱材が硬質ウレタンフォーム断熱材又は保温板を用いる場合は、工程3を行わない。
 3. SI-F1の場合で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合は、工程3の接着剤使用量を0.2kg/m²(下地面のみ)とする。
 4. SI-M2の場合で立上りを接着工法とする場合は、立上り面のシート厚さを特記がなければ1.5mmとする。
 5. 工程2の断熱材張付けは、ルーフィング製造所の仕様による。
 6. 仕上げ塗料の種類及び使用量は、特記による。

公共建築改修工事標準仕様書(平成31年度)版〈抜粋〉〈合成高分子系ルーフィングシート防水〉

改 修

工法	接着工法				機械的固定工法					
	S-F1		S-F2		S-M1		S-M2		S-M3	
工程	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)
1	プライマー塗り	0.2 (0.3) ^(注1)	— (プライマー塗り)	— (0.3) ^(注1)	—	—	—	—	—	—
2	接着剤塗布	0.4 ^(注4)	接着剤塗布	0.4	絶縁用シート敷設	—	絶縁用シート敷設	—	絶縁用シート敷設	—
3	加硫ゴム系 ルーフィングシート (1.2mm)張付け	—	塩化ビニル樹脂系 ルーフィングシート (2.0mm)張付け	—	加硫ゴム系 ルーフィングシート (1.5mm)の固定金具 による固定	—	塩化ビニル樹脂系 ルーフィングシート (1.5mm)の固定金具 による固定	—	熱可塑性エラストマー系 ルーフィングシート (1.2mm)の固定金具 による固定	—
4	仕上げ塗料塗り ^(注6)	—	—	—	仕上げ塗料塗り ^(注6)	—	—	—	—	—

- (注)
 1. ALCパネルの場合は、工程1を()内とする。
 2. S4S工法で既存防水層の表面に層間接着用プライマーを塗布した場合は、工程1を省略する。
 3. ALCパネル下地の場合は、機械的固定工法は適用しない。
 4. S-F1の場合で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合は、工程2の接着剤使用量を0.2kg/m²(下地面のみ)とする。
 5. S-M2の場合で立上りを接着工法とする場合は、立上り面のシート厚さを特記がなければ1.5mmとする。
 6. 仕上げ塗料の種類及び使用量は、特記による。

改修・断熱

工法	接着工法				機械的固定工法			
	SI-F1		SI-F2		SI-M1		SI-M2	
工程	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)	材料・工法	使用量 (kg/m ²)
1	プライマー塗り	0.2 (0.3) ^(注1)	— (プライマー塗り)	— (0.3) ^(注1)	—	—	—	—
2	接着剤/断熱材	—	接着剤/断熱材	—	防湿用フィルム/ 断熱材	—	防湿用フィルム/ 断熱材	—
3	接着剤塗布	0.4 ^(注5)	接着剤塗布	0.4	—	—	絶縁用シート敷設	—
4	加硫ゴム系 ルーフィングシート (1.2mm)張付け	—	塩化ビニル樹脂系 ルーフィングシート (2.0mm)張付け	—	加硫ゴム系 ルーフィングシート (1.5mm)の固定金具 による固定	—	塩化ビニル樹脂系 ルーフィングシート (1.5mm)の固定金具 による固定	—
5	仕上げ塗料塗り ^(注8)	—	—	—	仕上げ塗料塗り ^(注8)	—	—	—

- (注)
 1. ALCパネル下地の場合は、工程1を()内とする。
 2. S4S工法で既存防水層の表面に層間接着用プライマーを塗布した場合は、工程1を省略する。
 3. ALCパネル下地の場合は、機械的固定工法は適用しない。
 4. SI-M2で断熱材がA種硬質ウレタンフォーム断熱材又は保温材を用いる場合は、工程3を行わない。
 SI-F1の場合で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合は、工程3の接着剤使用量を0.2kg/m²(下地面のみ)とする。
 5. S-F1の場合で粘着層付又は接着剤付加硫ゴム系ルーフィングシートを使用する場合は、工程2の接着剤使用量を0.2kg/m²(下地面のみ)とする。
 6. 工程2の断熱材の張付けは、ルーフィング製造所の仕様による。
 7. SI-M2の場合で、立上りを接着工法とする場合の立上り面のシート厚さは特記がなければ1.5mmとする。
 8. 仕上げ塗料の種類及び使用量は、特記による。

製品を安全にお使いいただくために

施工に際しては標準施工仕様書を必ずお読みください。

シンボルクマークと区分

内容の基準

- ⚠危険** 取り扱いを誤ったときに、使用者が死亡または重傷を負う損害・危険が生じることが想定され、かつ損害・危険の可能性が高い場合。
- ⚠警告** 取り扱いを誤ったときに、使用者が死亡または重傷を負う損害・危険が生じることが想定される場合。
- ⚠注意** 取り扱いを誤ったときに、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。

1.防水材料について

- ⚠警告** このカタログに記載されている以外の仕様では使用しないでください。また、飲料水、食品と直接触れるような使用はしないでください。
- ⚠警告** 重量物ですので、無理のない姿勢で運搬してください。
- ⚠警告** 保管する場合は、倒れたり、転がらないよう適切な治具やストッパーを用いてください。

2.下地調整剤、接着剤、塗料について

- ⚠警告** 有機溶剤を含む製品の取扱いは、消防法、労働安全衛生法および、その関連法規を厳守して下さい。保管および取扱い場所およびその周辺は、作業中、乾燥中とともに火気厳禁です。また、吸入したり皮膚に触れると中毒や皮膚障害を起こす恐れがあります。取扱いには下記の注意事項を守ってください。吸入したり皮膚に触れて異常を感じた場合は直ちに医師の診断をうけてください。
 - 取扱中は、できるだけ皮膚に触れないように注意し、必要に応じて、有機ガス用防毒マスクまたは送気マスクを付け、さらに頭巾、保護めがね、長袖の作業衣襟巻きタオル、保護手袋などを着用してください。
 - 取扱い場所には局所排気装置を設けてください。
 - 容器から出し入れするときは、こぼれないようにしてください。
 - 取扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行ってください。
 - 作業衣などに付着した場合は、その汚れをよく落としてください。
- ⚠警告** 有機溶剤を含む廃材を、河川、湖沼、海などへ廃棄しないでください。また、中身を残したままの廃棄や火中への投棄はしないでください。
- ⚠警告** 直射日光を避け40℃以下の乾燥した換気の良い場所、および部外者や子供の出入りできない場所に、密閉して保管してください。
- ⚠警告** 引火した時は粉末、炭酸ガス、泡消火器または水を噴霧して消火してください。棒状の水を直射すると飛散して危険です。
- ⚠警告** 指定した以外の材料と混合しないでください。

3.施工について

- ⚠危険** 墜落防止のため工事現場周辺には安全柵を設けてください。
- ⚠危険** 室内の通気の悪い場所で取り扱う場合は、防爆型の換気装置で強制押し込み通風による全体換気を行ってください。
- ⚠警告** 水系塗料の塗布は、気温5℃以下、湿度85%以上では施工を避けてください。塗布後、夏季3時間、冬季6時間以内に降雨や結露が予想される場合は、塗布を避けてください。乾燥後の初期の降雨で泡が発生する場合がありますが、安全性は高く塗膜の異常によるものではありません。

施工中、および施工後の維持管理上のお願い

防水層を傷つけたり防水機能を損なわないために、以下の事項を守ってください。

- ・たき火、花火、喫煙などの火気は厳禁です。
- ・油、有機溶剤、薬品などを付着させないでください。
- ・動物の飼育をしないでください。
- ・防水材のうえを歩行する場合は、靴底の柔らかい履き物を使用してください。
- ・避雷針、テレビアンテナ、空調設備、物干し台などを設置する場合は、ゴムマットなどの下敷材を施してください。
- ・設計時に予定した以上の重量物は設置しないでください。
- ・作業する場合は刃物で傷をつけたり、尖った物、重量のある物で衝撃を与えないでください。



三ツ星ベルト株式会社 建設資材本部

www.mitsuboshi.com

神戸本社	〒653-0024	神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)685-5771 FAX(078)685-5681
東部建築課(東京)	〒103-0027	東京都中央区日本橋2丁目3番4号 ☎(03)5202-2506 FAX(03)5202-2526
東部建築課(名古屋)	〒485-0077	小牧市大字西之島1818番地 (三ツ星ベルト株式会社名古屋工場内) ☎(0568)41-7600 FAX(0568)41-7601
西部建築課(神戸)	〒653-0024	神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)685-5791 FAX(078)685-5789
西部建築課(広島)	〒738-0004	広島県廿日市市桜尾2丁目2番39号 ☎(0829)32-9292 FAX(0829)32-9294
西部建築課(四国)	〒769-2401	香川県さぬき市津田町津田2893番地 ☎(0879)42-3189 FAX(0879)42-2295
西部建築課(福岡)	〒812-0888	福岡市博多区板付1丁目3番1号 ☎(092)441-4453 FAX(092)451-7186
札幌営業所	〒062-0902	札幌市豊平区豊平2条3丁目1番17号 ☎(011)841-9131 FAX(011)812-9370

- ①最新のカatalogかどうか、弊社ホームページでお確かめください。
- ②ご不明な点がありましたら、上記までお問合せください。
- ③お断りなく、記載内容を変更する場合があります。
- ④本カatalogの一部または全部を複写、複製、改変することは形態を問わず禁じます。



この印刷物は環境にやさしい大豆油インキ及び一部クリーンエネルギーを使用して生産しております。



この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA:環境保護印刷推進協議会
http://www.e3pa.com